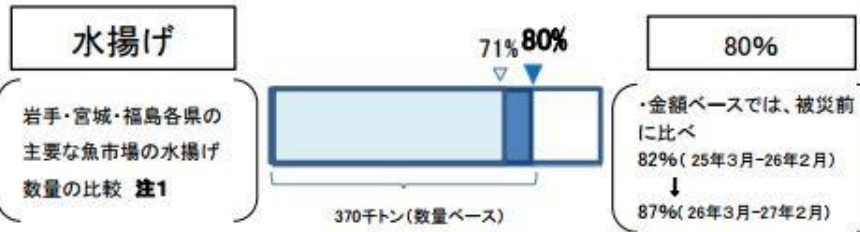
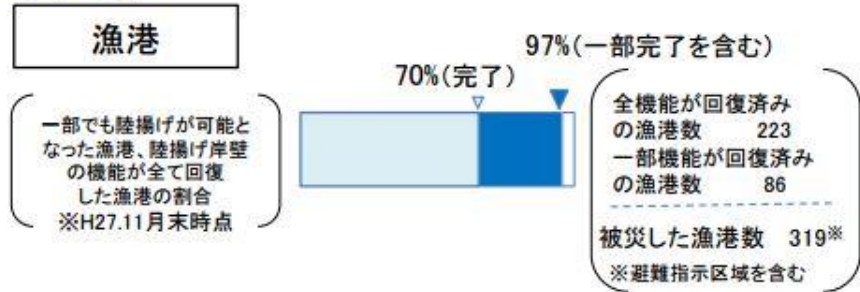
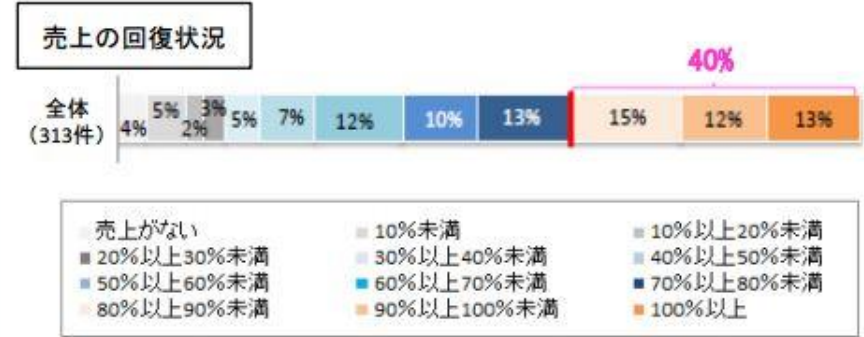
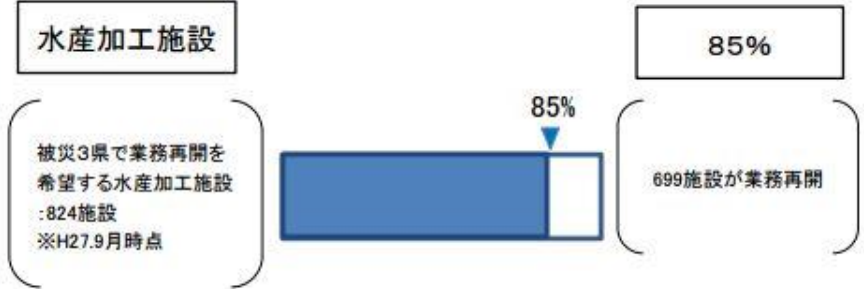


水産業の復旧・復興状況

水産業



注1: 久慈(岩手)、宮古(岩手)、釜石(岩手)、大船渡(岩手)、気仙沼(宮城)、女川(宮城)、石巻(宮城)、塩釜(宮城)、小名浜(福島)における1年間(太字:平成26年3月-平成27年2月 細字:平成25年3月-平成26年2月)の合計の水揚げ数量の被災前1年間(平成22年3月-平成23年2月)の合計に対する比率を示したもの。



出典: 復興庁「復興の現状(平成28年1月19日)」

前頁の図の詳細情報

前頁の図の標題		水産業の復旧・復興状況
同図のポイント		<ul style="list-style-type: none"> ・被災した漁港の約7割で陸揚げ岸壁の機能が全て回復しており、約9割で陸揚げが可能。また、水揚げ量は約8割まで回復するなど、一定程度復旧。 ・水産加工施設は約8割で業務再開しているものの、震災により失われた販路確保等の問題もあり、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県の5県全体では、売上の回復が遅れている。
出典の詳細	資料名	復興庁「復興の現状(平成28年1月19日)」
	標題	産業の復旧・復興の状況
	URL	http://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat1/sub-cat1-1/20160119_siryou1_hukkounogenjou.pdf
原資料の詳細	原資料名	水産庁「水産加工業者における東日本大震災からの復興状況アンケート調査(第2回)」
	標題	売上の回復状況
	URL	http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kigyuu/topics/index.html
キーワード		水産業、漁港、水揚げ、水産加工施設